

全国の循環器科または心臓血管外科を標榜する施設に入院された患者さん・ご家族様へ

日本循環器学会が実施する全国的に循環器診療の実態調査を展開して診療実態を具体的な数で把握するためのデータベースを利用して「我が国の循環器医療における多剤併用の実態の解明」を行っています。

[対象となる方]

2012 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日に、本学会に協力する全国の循環器科または心臓外科を標榜する施設に入院されたすべての患者様です。

【研究課題名】

我が国の循環器医療における多剤併用の実態の解明

【研究責任者】

国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部 部長 西村邦宏
共同研究機関 東北大学大学院 循環器内科学 教授 安田 聡

[研究の目的]

JROAD 調査施設の中から DPC (Diagnosis Procedure Combination ; 診断群分類) 参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれた DPC データを集め、構築されたデータベースから得られたデータに基づいて、多剤併用の実態を明らかにし、必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。

[研究の方法]

参加病院から、循環器疾患患者の多剤併用の実態と副作用の発現、死亡率などのアウトカムとの関連などを検討します。この研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のもとに実施されます。使用するデータベースは匿名化処理がされており、個人情報が提供されることはなく、個人情報を扱うことはいたしません。したがって対象者の方の個人情報が漏れることはありません。研究結果は個人が特定できない形式として学会等で発表されます。患者様個人に関する新たな結果は得られません。収集する項目は、性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらの ICD-10 コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用などの情報です。さらに詳細な項目内容についてご質問があれば、下記までご連絡ください。

[データの管理]

収集したデータは国立循環器病研究センター情報利用促進部にて厳重な管理のもと保存されます。また、情報の利用および解析は、倫理審査委員会による承認と当機関の長の許可後に行われ、個人が特定できない解析されたデータのみが JROAD 事務局から研究者に提供されます。ご不明な点があれば、下記までお尋ねください。

[問い合わせ先]

研究責任者 予防医学・疫学情報部 西村邦宏

〒564-8565 大阪府吹田市岸部新町 6-1

TEL : 06-6170-1070 E-mail : j-circdb@ml.ncvc.go.jp

情報の公開 URL <http://www.ncvc.go.jp/research/clinical-research/>

